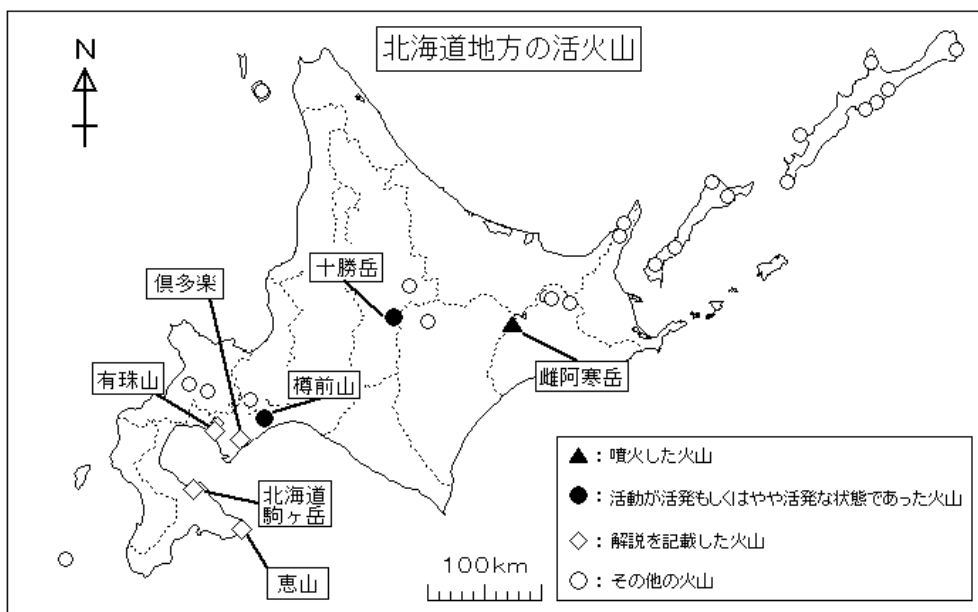


北海道地方の火山活動解説資料（平成 18 年 3 月）

札幌管区气象台 火山監視・情報センター



雌阿寒岳では3月21日に小規模な噴火が発生し、火山活動は活発な状態となっています。十勝岳、樽前山では引き続きやや活発な状態が続いています。

▲雌阿寒岳 [活発な状況]

3月21日、雌阿寒岳の赤沼火口と山頂北西側斜面で小規模な噴火が発生し、雌阿寒岳南東側で微量の降灰が観測されたほか、山頂の北西側斜面ではごく小規模な泥流が発生しました。

雌阿寒岳の火山活動は活発な状態が続いていますので、今後の火山活動に注意が必要です。特に、山頂火口近傍および北西側斜面では注意が必要です。

●十勝岳 [やや活発な状況]

62-2 火口は噴煙活動が活発で高温の状態が続いていると推定されます。火山活動は引き続きやや活発な状態です。火口近傍では注意が必要です。

●樽前山 [やや活発な状況]

A火口及びB噴気孔群の噴煙の状況に変化はみられていないことから、これらの火口の熱的な活動に大きな変化はなく、高温の状態が続いていると推定されます。火山活動は引き続きやや活発な状態です。火口近傍では注意が必要です。

◇倶多楽 [静穏な状況]

火山活動は静穏な状態です。

◇有珠山 [静穏な状況]

火山活動は静穏な状態です。

◇北海道駒ヶ岳 [静穏な状況]

火山活動は静穏に経過しています。わずかな山体膨張や、2003年9月以降見られている弱い噴気は引き続き観測されています。

◇恵山 [静穏な状況]

火山活動は静穏な状態です。